

令和3年度 聖徳大学・聖徳大学短期大学部 教員免許更新講習 選択必修講習(通学講習)

講習の名称	講習の期間	対象	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	時間数	認定番号
【選択必修】道徳教育の転換を理解する	令和3年5月16日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	道徳教育	平成27年3月27日に「道徳」にかかわって学習指導要領の一部改正が行われた。本講習では、主に、総則に位置付けられた「道徳教育」について、①改訂の経緯と要点、②道徳教育の目標及び内容の取扱いに関する共通事項、道徳教育推進上の配慮事項、③全教育活動で行う道徳教育と「特別の教科 道徳」との関連についての理解を深める。また、高等学校において、学習指導要領の改訂により、新科目「公共」を中心とした道徳教育推進の観点から高等学校教員についても対象とする。	染谷 由之(大学院教職研究科教授)	6時間	令03-90004-300198号
【選択必修】主体的・対話的で深い学びを実現するアクティブ・ラーニングの工夫	令和3年5月23日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	アクティブ・ラーニングによる主体的・対話的で深い学びの実現が期待されている。本講習では、①アクティブ・ラーニングの意義、②アクティブ・ラーニングを実現する授業改善の視点、③アクティブ・ラーニングの実践と評価などについて学修する。	廣嶋 憲一郎(兼任講師)	6時間	令03-90004-300196号
【選択必修】小学校英語の授業づくり	令和3年6月6日	小学校(小学校教諭向け)	英語教育	小学校英語の教科化、低年齢化に伴い、教員には学習指導や評価に関する基本的な知識、指導技術及び実践的英語運用能力を身に付けることが求められている。そこで、本講習では、小学校英語の指導力を身に付けることを目的に、①教科化の概要や背景となる基礎理論、②授業づくりの基礎・基本、③Small Talk、文字指導、絵本の扱い方、等についてDVD・電子黒板等を活用しながら授業を進める。	一ノ瀬 喜子(児童学部教授)	6時間	令03-90004-300197号

【選択必修】すぐとなりの私、私の中の他人－異文化理解概論－	令和3年8月10日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	国際理解及び異文化理解教育	グローバル化、異文化理解、多文化共生といった言葉が溢れかえる現代において、文化が多様であり、それらに対して寛容であることはすでに常識である。しかしまた、その「常識」が、ともすれば上辺だけの振る舞いに陥りがちであることは、現代の課題点であると言える。本講習では、国家、民族、世代、ジェンダーなどの視点から文化の衝突の具体例を取り上げ、概念と共に分析することにより、文化とは何か、そして他者を理解することと教育がどのように関わっているのかを考える。事例として、日本からカナダへ渡った日系移民の異文化適応の体験や、近年の日本人の海外への移動・移住について取り上げ、一緒に考えていきたい。	山田 千香子(心理・福祉学部教授)	6時間	令03-90004-300202号
【選択必修】児童・生徒のための教育相談	令和3年8月10日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	教育相談とは、一人ひとりの児童・生徒の成長と個性的適応を手助けすることを目的とし、児童・生徒の感じ方や考え方に近づいて、問題の解決と自立への援助を個別に対応するものと考えられる。今回の授業では、教育相談の体制作りや、児童・生徒が気持ちを語る環境作りを学ぶ。そして、不登校の種類やいじめの把握を事例から理解する。また、クラスを育てる「対人関係ゲーム」の紹介や絵本による児童・生徒の理解に取り組む予定。	鈴木 由美(児童学部教授)	6時間	令03-90004-300204号
【選択必修】学校における危機管理	令和3年8月26日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	学校における危機管理上の課題について、職種を限定した内容ではなく、学校に勤務するものとしてどのように対応していくべきかを学習する。特に、危機管理が強調されるようになった社会的な背景や関係法規の改正趣旨を踏まえながら、危機管理における重要な点を学習する。	金子 英孝(大学院教職研究科教授)	6時間	令03-90004-300203号

【選択必修】学校、家庭並びに地域の連携及び協働	令和3年5月16日	幼稚園(幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園に勤務する保育教諭向け)	学校、家庭及び地域の連携及び協働	教員としてどう自己開発をし、組織内の人間としてどのように連携・協働すればよいかを考える。次に、近年の文部科学省の教育改革の中で、どのような改革が求められているかを学び「幼稚園と小学校との連携、保護者・地域との連携・協働の必要性や具体的な方法」を学んでいく。さらに、実際の連携の事例から、地域との連携・小学校との連携の方法と課題を考えていく。	古川 寿子(大学院教職研究科教授)	6時間	令03-90004-300199号
【選択必修】子どものための教育相談	令和3年5月23日	幼稚園(幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園に勤務する保育教諭向け)	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	教育相談とは、一人ひとりの幼児の成長と個性的適応を手助けすることを目的とし、幼児の感じ方や考え方に近づいて、問題の解決と自立への援助を個別に対応するものと考えられる。今回の授業では、教育相談の体制作りや、幼児が気持ちを語る環境作りを学ぶ。そして、登園できない幼児やいじめの事例から理解する。また、クラスを育てる「対人関係ゲーム」の紹介や絵本による幼児理解に取り組む予定。	鈴木 由美(児童学部教授)	6時間	令03-90004-300200号
【選択必修】園における危機管理上の課題、組織的対応の必要性	令和3年6月27日	幼稚園(幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園に勤務する保育教諭向け)	様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	園で起こる危機は、教育課程内外での事故、食中毒や感染症被害、虐待、保育者同士のトラブル、自然災害等、多岐にわたる。危機はいつでも、どこでも、どの園においても起こり得ることであり、教職員の意識の向上が求められている。そこで、各園における安全教育の在り方について理解を深め、危機管理上の課題を明確にし、組織的に対応するための具体的な方策について学ぶ。	重安 智子(大学院教職研究科教授)	6時間	令03-90004-300201号
【選択必修】園における危機管理上の課題、組織的対応の必要性	令和3年8月22日	幼稚園(幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園に勤務する保育教諭向け)	様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	園で起こる危機は、教育課程内外での事故、食中毒や感染症被害、虐待、保育者同士のトラブル、自然災害等、多岐にわたる。危機はいつでも、どこでも、どの園においても起こり得ることであり、教職員の意識の向上が求められている。そこで、各園における安全教育の在り方について理解を深め、危機管理上の課題を明確にし、組織的に対応するための具体的な方策について学ぶ。	重安 智子(大学院教職研究科教授)	6時間	令03-90004-300207号

<p>【選択必修】幼稚園教育要領等の改訂の理解</p>	<p>令和3年8月27日</p>	<p>幼稚園(幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園に勤務する保育教諭向け)</p>	<p>学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等</p>	<p>幼児教育の無償化・新型コロナ感染症拡大等に伴い、子どもを取り巻く社会が急激に変化してきている。講習では、①各園の子どもの現状と課題、②3つの資質・能力と幼児期の終わりまでに育ってほしい姿、③幼稚園教育要領の改訂内容を理解、④保幼小の円滑な接続の在り方等について具体的に考えを深める。</p>	<p>篠原 孝子(兼任講師)</p>	<p>6時間</p>	<p>令03-90004-300205号</p>
<p>【選択必修】学校、家庭並びに地域の連携及び協働</p>	<p>令和3年9月5日</p>	<p>幼稚園(幼稚園教諭、幼保連携型認定こども園に勤務する保育教諭向け)</p>	<p>学校、家庭及び地域の連携及び協働</p>	<p>教員としてどう自己開発をし、組織内の人間としてどのように連携・協働すればよいかを考える。次に、近年の文部科学省の教育改革の中で、どのような改革が求められているかを学び「幼稚園と小学校との連携、保護者・地域との連携・協働の必要性や具体的な方法」を学んでいく。さらに、実際の連携の事例から、地域との連携・小学校との連携の方法と課題を考えていく。</p>	<p>古川 寿子(大学院教職研究科教授)</p>	<p>6時間</p>	<p>令03-90004-300206号</p>